

第1学年「算数」学習指導案

授業者 富田 京子

2月21日（金）1階D室 10:00～10:40 話し合い10:55～11:45

1 題材名 「かたちをわける！」

2 題材について

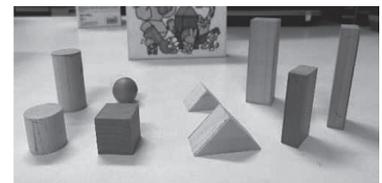
2学期に行った「かたちみつけ」の学習では、身の周りにあるものから「まるいかたち」「しかくい
かたち」「さんかくのかたち」を見つけ、それぞれにどのような特徴があるかを考えてきた。しかくみ
つけでは、「ながい」という言葉に着目し、「横長しかくも縦長しかくも同じ長四角なのではないか」と
いう疑問から、向きが変わっても形は変わらないということが確認されたが、さんかくみつけでは、「縦
長さんかくと横長さんかくは形が違う」という意見が出され、形をどう見ていくことがいいのか混乱し
ていった。また、同じものをみつけても、どの仲間に入るのかということを確認にすることができなかつ
た。

今回は、個々の子どもの思いのズレをどのように調整し、形の特徴を捉えていくか、その過程を大事
にして、理解を深めていくことをねらっている。提示した題材を自分の中に取り込むために、学習の最
初と最後に「形遊び」を取り入れた。言語だけで、学びを評価するのではなく、最初と最後に遊びを入
れることで、そこでの活動の様子から、本題材の学びが一人ひとりにどのように取り込まれているのか
も見ていきたい。

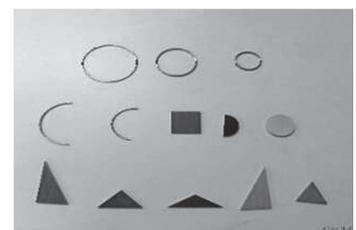
実際に身の回りにあるものの形は、多様であるのでこの場に全てを持ち込むことは難しい。そこで、
積み木だけでなく、色・素材な様々なものが含まれているフレーベル12の恩物からいくつかの模型を
使ってみることにした。ここでは、恩物がもつ意味と価値という点を考慮するのではなく、素材や形が
多様である、また、子どもにとって扱いやすい大きさであるという点を取り入れ扱うことにする。

3 学習指導計画（本時4時間目／全6時間）

- 第1時 形遊びをしよう
- 第2時 使ったものをよく見て、形の仲間分けをしよう。
- 第3時・第4時 友達の仲間分けを見て、考えたり、比べたりしよう。
(本時は2時間扱いの2時間目)
- 第5時 形について分かったことをまとめよう。
- 第6時 もう一度、形遊びをしよう。



【子どもつみき】



【フレーベル恩物】

4 本時の学習について

(1) 本時のねらい

- ・友だちの仲間分けを知ることにより、似ているところや違うところを考える。
- ・仲間分けを通して、形についての理解を深める。

(2) 予想される本時の展開

主な学習活動と子どもの姿	留意点
<ul style="list-style-type: none">・前時に話題になったことを振り返り、学習を想起する・友だちの仲間分けを聞きながら、その分類でいか話し合いながら、考える・学習を振り返る	<ul style="list-style-type: none">・実際に使っているもののカードを作っておき、仲間分けしているものが視覚的に捉えられるようにする。・必要に応じて、サークルに集まって話しをする。・観点を出すときにどんな言葉がキーワードになっているか板書していく。

□授業後の話し合いで話題にしたいこと

- ・活動や対話を通して、形について色々な観点を出し合い考えることができたか。